

授業科目名	学習・認知心理学	授業形態	講義	担当学期	2年（前期）
担当教員名	仲山 晃生	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕 人は環境から様々な情報を取り入れ、それを認識し、それを学び、コミュニケーションをとっている。私たちの日常行動がどのような認知機能により支えられているかの理解を深める</p> <p>〔学習目標〕 認知過程の種類とメカニズムについて習得し、心理学用語を用いてわかりやすく説明できる。</p>				
授業回数	授業内容				
第 1 回	感覚の種類 感覚とくに言語聴覚機能についてをより詳しく解説する				
第 2 回	知覚・認知① 色彩知覚、奥行き知覚についてどのようなメカニズムが働いているのか。				
第 3 回	知覚・認知② 運動知覚、知覚の恒常性、錯視について。				
第 4 回	知覚・認知③ 知覚の統合、パターン認識、顔の認知について。				
第 5 回	知覚・認知④ 対人認知についてどのような心理が働くのか。				
第 6 回	知覚・認知⑤ 集団とリーダーシップ そのしくみとはたらき。				
第 7 回	学習① 古典的条件づけとオペラント条件付け 強化スケジュール、消去、般化と分化				
第 8 回	学習② 各種学習、技能学習、社会的学習、学習の転移				
第 9 回	学習④ 感情と動機付け、要求水準				
第 10 回	記憶① 記憶の区分、二重貯蔵モデル				
第 11 回	記憶② ワーキングメモリ（作業記憶、作動記憶）、忘却のメカニズムについて				
第 12 回	思考・知識① 問題解決（アルゴリズム、ヒューリスティック）、概念とカテゴリー 1				
第 13 回	思考・知識② 知識のモデルについて				
第 14 回	思考・知識③ 推論について				
第 15 回	まとめ				
評価方法	定期試験100%				
教科書 参考図書	〔教科書〕 言語聴覚士のための心理学 第2版				
履修上の 留意点					
メッセージ	人間がどの様にものごとをとらえ、感じとっているのかの心理的メカニズムを学んでほしい。				